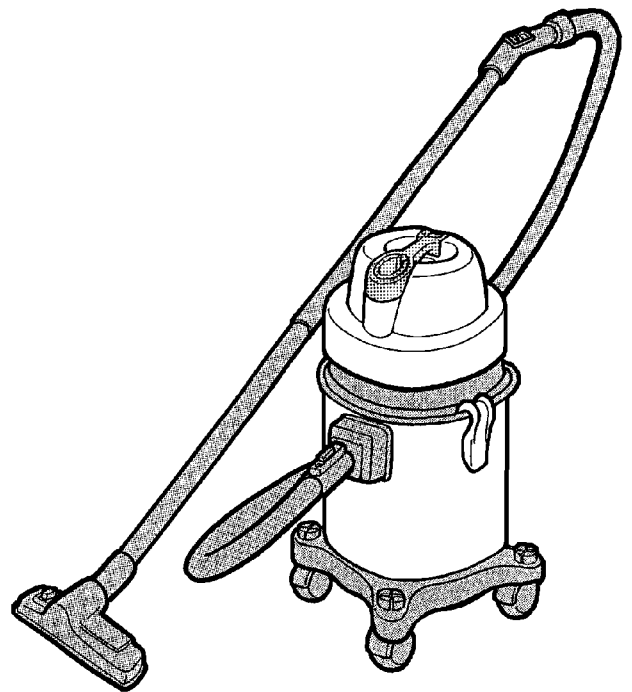


Suiden

《乾湿両用型》

リバーシブルクリーナー SAV-101 II

取扱説明書



もくじ

| | | |
|---|------------------------|----|
| 1 | 安全のために必ずお守りください | 1 |
| 2 | 仕様 | 4 |
| 3 | 各部の名称と付属品 | 4 |
| 4 | 準備（組立て） | 5 |
| | 1. キャスター台の取付け方法 | 5 |
| | 2. 本体の組立て方 | 5 |
| 5 | ご使用方法 | 6 |
| | 1. おすすめします…専用機としての使い分け | 6 |
| | 2. 電源接続 | 6 |
| | 3. フロート（オーバーフロー防止装置） | 6 |
| | 4. ゴミがたまったら | 7 |
| 6 | お手入れ | 7 |
| | 1. フィルターのメンテナンス | 7 |
| | 2. お手入れ | 8 |
| | …別売品のご案内 | 8 |
| 7 | こんなときは（故障かな？と思ったら） | 9 |
| 8 | 安全のための点検のお願い | 10 |
| 9 | アフターサービスと保証について | 11 |

本取扱説明書は、必ず最後までお読みください。
必要ときに誰でもが読めるところへ、必ず保管してください。

世界のブランド〈Suiden スイデン〉製品をお買上げいただきまして、ありがとうございました。
ご使用前に、この説明書を最後までお読みのうえ正しくお使いください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してご活用ください。ご使用中にわからないことや、不具合が生じたときは、必ず本説明書をお読みください。

日本国内100V専用（単相交流100V以外の電源では使用できません）

1 安全のために必ずお守りください

ご使用前に、この『安全のために必ずお守りください』をよく読み内容を理解してから正しくお使いください。ここに示した注意事項は、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の度合いを明らかにするために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、△警告・△注意の2つに区分しています。




しかし、△注意の欄に記載した内容でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。

いずれも安全に関する重要な内容ですので必ずお守りください。

△警告：取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性があります。


△注意：取扱いを誤った場合、傷害を負う可能性、物的損害が発生する可能性があります。

注記：警告・注意以外の情報を示します。

| | | |
|-------|--|--|
| 絵表示の例 |  | △記号は、警告・注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中に具体的な注意事項が描かれているものもあります。（左図は感電注意） |
| |  | ⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。 図の中や近くに具体的な禁止事項が描かれているものもあります。（左図は分解禁止） |
| |  | ●記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な注意事項が描かれているものもあります。（左図はアースを接地する） |



●製品仕様への注意事項

△ 注意

-  決められた製品仕様以外で使用しない。
* 漏電・感電・火災・水漏れなどの原因になります。



●搬入・移動上の注意事項

△ 注意


-  搬入・移動に際しては、重心・重量を考慮して作業する。
* 落下・破損などによりケガの原因になります。
-  人手により運搬や持ち上げる際は、腰だけがかがめず膝も曲げて持ち上げるようにする。
* 腰を痛める原因になります。

●試運転・運転の際の注意事項


△ 警告

-  定格 15A 以上のコンセントを単独で使用する。
* 他の器具とコンセントを併用したり、電源回路の許容電流が合わないと、分岐コンセント部が異常発熱・発火することがあります。
-  濡れた手で、差し込みプラグやスイッチ、配線などの電気まわりに触らない。
* 感電やケガの恐れがあります。






-  本機に水や油をかけたり、雨水のかかる場所で使用しない。
* ショートや感電、火災の原因になります。



-  電源プラグのほこりなどは、定期的に乾いた布で拭取る。
* プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。



⚠ 警告

| | |
|--|---|
| <p> 灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料などや、その他引火性のもの、爆発の恐れのあるものを吸引したり、それらの近くで使用しない。 *爆発したり、火災の原因になります。</p> | <p> アルミニウム・マグネシウム・チタン・亜鉛・化学物質などの爆発性粉じん、ガス・蒸気などを吸引したり、それらの近くや雰囲気内で使用しない。 *爆発したり、火災の原因になります。</p> |
| <p> ダイオキシン類などの有害物質やアスベスト(石綿)類を含んだ粉じんなど、人体に有害なものを吸引しない。 *環境汚染・健康障害につながる危険性があります。</p> | |

⚠ 注意

| | |
|--|--|
| <p> 10μm(マイクローター)以下の粉じんは吸引しない。 *本機は極小微粒じん吸引には適しません。 ①微粒じんがモータ内部へ入り込み、モータ焼損を原因とした火災の恐れがあります。 ②微粒じんがフィルターを通過して排気口から吹出し、雰囲気汚染の原因になります。</p> | |
| <p> 使用する電源回路を事前に確認する。 *許容電流 15A以上の電源回路が必要です。許容電流が合わないと、過熱などにより事故の恐れがあります。</p> <p style="text-align: right;"> アンペア確認</p> | <p> 交流 100V以外で使用しない。 *感電やショートして発火することがあります。</p> |
| <p> 動かなくなったり、異常がある場合は、すぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に必ず点検修理を依頼する。 *感電・漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。</p> <p style="text-align: right;"></p> | <p> 液体と粉じんを連続して吸引しない。 *フィルターの目詰まりからモータが焼損し、火災の原因になる場合があります。</p> <p> パイプやホースに吸引物などが詰まったり、フロートが上がって吸引が止まったときは、すぐにスイッチを切る。 *モータの温度上昇により事故が発生する可能性があります。</p> |
| <p> 運転中に吸引口や吸気口・排気口をふさがない。 *モータの温度上昇により事故が発生する可能性があります。</p> | <p> 浮遊粉じんの多い雰囲気で使用しない。 *モータ冷却側からモータ内部に浮遊粉じんが入り込み、モータ焼損による火災の原因になります。</p> |
| <p> 塩素系切削油がミストや油煙化した雰囲気内で使用しない。 *樹脂部品に付着すると化学変化が起きて樹脂が割れる恐れがあり、割れた部品などでケガをしたり、部品破損により思わぬ事故が起きる危険があります。</p> | <p> 温度の高い(40℃を越える)場所で使用しない。 *火災の原因になります。 使用雰囲気温度範囲は0℃~40℃です。</p> <p> 湿度の高い場所で使用しない。 *感電・火災・故障の原因になります。 雰囲気湿度 80%以下でご使用ください。</p> |
| <p> 本機は屋内仕様品です。 屋外の雨水のかかる場所で使用しない。 *絶縁劣化による感電・漏電火災・故障の原因になります。</p> | <p> 鋭利な切粉や油類は吸引しない。 液体吸引の際は、液体以外は吸引しない。 *フィルターが破損したり目詰まりし、モータ焼損による火災の原因になります。</p> |
| <p> シンナーなどの溶剤、揮発性・爆発性ガス・粉じん、火のついたたばこの吸いながら、熱を持った物質などは吸引しない。 *爆発・火災、フィルター焼損の原因になります。</p> | <p> 腐食性のある液体や粉体は吸引しない。 *モータ焼損や故障、事故の原因になります。</p> <p style="text-align: right;"> 腐食性</p> |
| <p> 横倒しで使用しない。 *液体などが吹きこぼれる恐れがあります。</p> | <p> 液体の吸引中や吸引後は、本体を横倒しにしない。 *モータの故障、焼損や事故原因になります。</p> |
| <p> 火気に近づけない。 *本機の変形により、ショートして発火することがあります。</p> | <p> 吸込口に手や指を入れない。 *ケガの原因になります。</p> |

⚠ 注 意

| | |
|--|--|
| <p>⊘ ホースを踏んだり、急激に引っ張らない。 * ホース破損による汚損事故の原因になります。</p>  | <p>❗ クリーナーを移動するときは、グリップを持って動かす。 * 電源コードやホースを引っ張って本機を移動すると、電源コードやホースが破損し、火災・感電・汚染事故の原因になります。</p> |
| <p>⊘ 電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない。 * 感電やショートして発火することがあります。</p>  | <p>⊘ 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねない。 * 電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。</p> |
| <p>⊘ 電源コードや延長コードは、巻いたままや寄せ集めた状態で使用しない。 * コードが発熱して火災の恐れがあります。必ず伸ばした状態で使用してください。</p> | <p>❗ 延長コードは、適切なものを選んで使用する。 * 延長コードが容量不足な場合、発熱して火災の危険があります。</p> |
| <p>⊘ 電源コードに重い物をのせたり挟み込まない。 * 電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。</p> | <p>⊘ 電源プラグにピンやゴミを付着させない。 * 感電やショートして発火することがあります。</p> |
| <p>⊘ 使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。 * ケガ、やけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。</p>  | <p>❗ 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。 * 感電やショートして発火することがあります。</p>  |
| <p>❗ 作業後は、ダストタンク内のゴミを必ず捨てる。 * ゴミをためたままにすると、ゴミが腐敗や化学変化をおこして、健康を害する要因になることがあります。</p> | <p>❗ ゴミを捨てるときは、保護手袋や安全靴を着用する。 * ゴミなどで手を傷つけたり、ケガをする恐れがあります。</p> |
| <p>⊘ くわえたばこをしたままゴミを捨てない。 * たばこの火がゴミに燃え移り、やけどや火災の原因になります。</p>  | <p>❗ ゴミを捨てるときは、防じんメガネやマスクを着用する。 * 健康を害する恐れがあります。</p> |

●保守・点検の際の注意事項

⚠ 注 意

| | |
|--|--|
| <p>⊘ 修理技術者以外の方は、分解したり、修理や改造を絶対にしない。 * 発火したり異常動作をすることがあります。</p> | <p>⊘ お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。 * 感電やケガをする恐れがあります。</p> |
|--|--|

2 仕様

| | |
|----------|------------------------|
| 吸引形式 | 乾湿（ウエット&ドライ）両用型 |
| 品番 | SAV-101 II |
| 電源 | 100V（50/60Hz） |
| 消費電力 | 1,010W |
| 電流 | 11A |
| 風量 | 2.3m ³ /min |
| 最大真空圧 | 14.7kPa |
| ダストタンク容量 | 10L |
| ホース | 径φ32×長さ1.8m |
| 電源コード | 長さ5m |
| 本体寸法 | 幅420×奥行き420×高さ565mm |
| 本体質量 | 7kg |

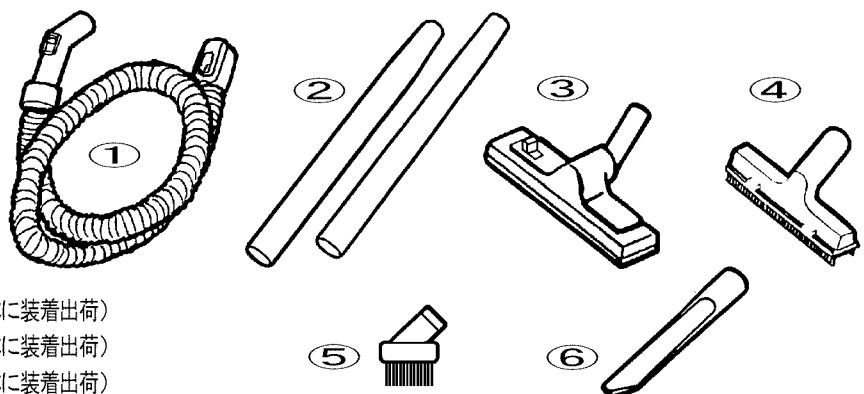
3 各部の名称と付属品

各部の名称



付属品

- ① φ32ホース……………1 本
- ② 直管パイプ……………2本組
- ③ フロアノズル……………1 個
- ④ 水切りノズル……………1 組
- ⑤ ブラシノズル……………1 個
- ⑥ スキマノズル……………1 個
- ⑦ フィルター……………1 個(本体に装着出荷)
- ⑧ フィルターバンド……1 本(本体に装着出荷)
- ⑨ 電源コード……………1 本(本体に装着出荷)



4 準備（組立て）

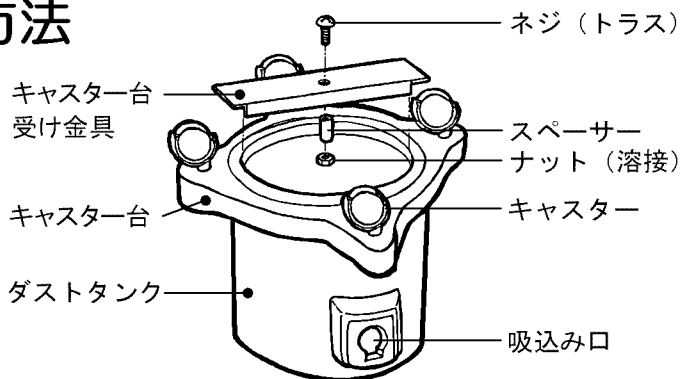
安全にご使用いただくために、必ず「1 安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

1. キャスター台の取付け方法

- ① ダストタンクを裏返して、キャスター台をダストタンクにはめ込んでください。

※このときに、ダストタンクの吸込み口と、キャスターの位置関係にご注意ください。吸込み口との垂直線上にキャスターのひとつが位置するようにセットしてください。

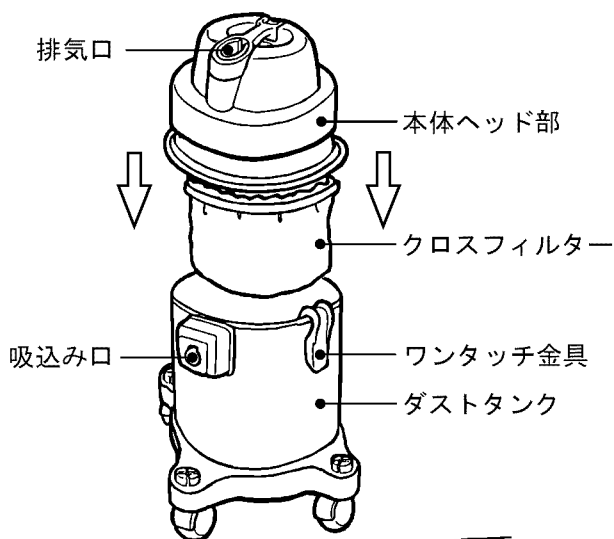
- ② キャスター台受け金具を図のように、ネジ・スペーサー・ナットで固定してください。



2. 本体の組立て方

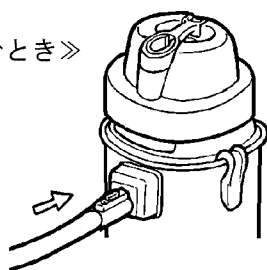
- ① ダストタンクの上に本体ヘッド部を載せて、ダストタンクの吸込み口の垂直線上に本体ヘッド部の排気口が位置するように、向きを調節します。

- ② ワンタッチ金具をかけて、本体ヘッド部とダストタンクを固定してください。

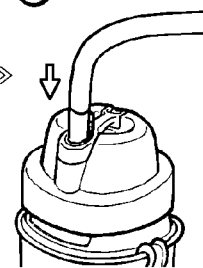


- ③ 本体とφ32ホースを接続します。

《吸込むとき》



《吹き飛ばすとき》

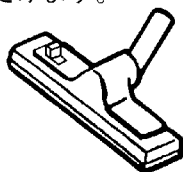


- ④ 直管パイプ（2本組）と、ノズルをセットします。

※吸引対象物に応じてパイプと吸引ノズルを選択してください。

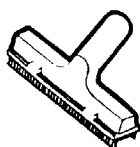
〔フロアノズル〕

ほこりなどの乾燥ゴミから、液体の吸引まで幅広くご使用いただけます。



〔水切りノズル〕

ゴムベラ付きで、水たまり清掃などに便利です。



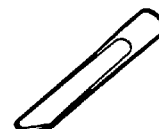
〔ブラシノズル〕

敷居や額縁の清掃に最適です。



〔スキマノズル〕

狭い場所の清掃にご使用ください。



5 ご使用方法

安全にご使用いただくために、必ず「1 安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

注記

本機は、粉じんも液体も吸引可能な「乾湿両用型」のクリーナーですが、液体を吸引した後、続けて粉じんなどの乾いたゴミを吸引することはできません。

- ①液体と粉じんを連続して吸わせないでください。
- ②フィルターが濡れているときは、乾いたゴミは吸わせないでください。
- ③本機は<軽じん用>です。10 μ m以下の微粉じんの吸引はモータ焼損事故の原因になります。
- ④液体を吸引した後は、すみやかにダストタンク内の液体を捨ててください。
液体吸引後は、フィルター内部にも液体がたまっていることがありますので、フィルター内部の液体も必ず捨ててください。
- ⑤水・汚泥などは吸引できますが、切削油などの油類は吸引しないでください。故障の原因になります。

1. おすすめします……専用機としての使い分け

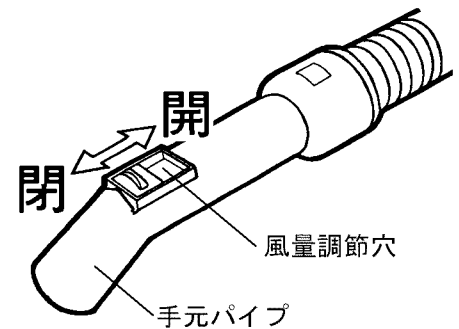
粉じん用と液体用とを分けて、いずれかの専用機としてご使用いただいたほうが、フィルターの目詰まりも少なく、本機の性能もより効果的に発揮でき、お手入れも簡単です。

粉じん専用クリーナーとしてご使用のとき

…… 風量調節穴を閉じてください。

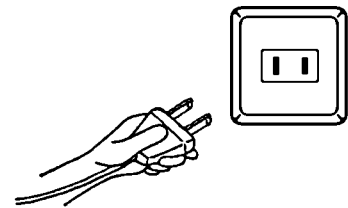
液体専用クリーナーとしてご使用のとき

…… 風量調節穴を開いてください。



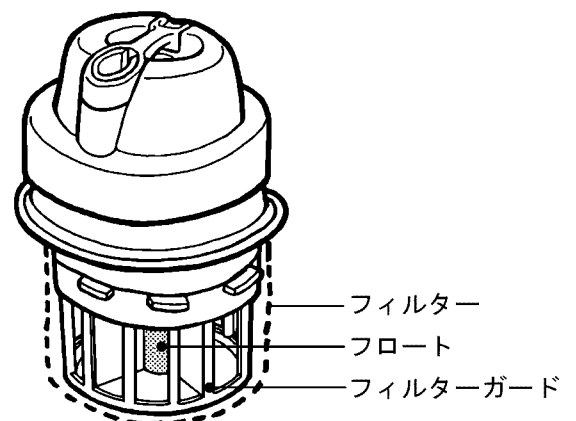
2. 電源接続

- ① 電源プラグを単相100Vのコンセントへ差込みます。
- ② 許容電流値15A以上のコンセントに接続してください。



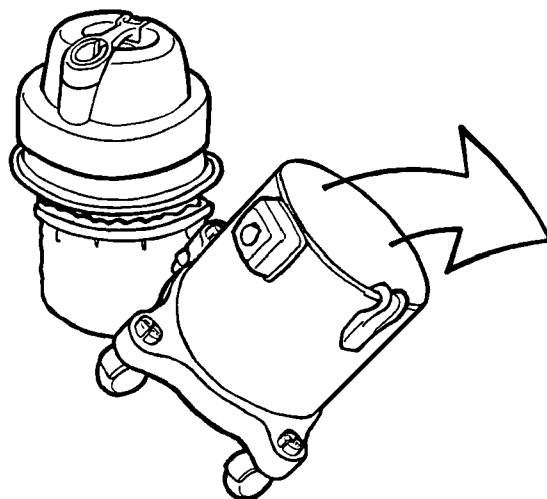
3. フロート（オーバーフロー防止装置）

- ① ダストタンク内に一定以上の液体がたまると、オーバーフロー防止のために吸引を停止する装置です。
- ② 装置が働き、吸引が停止したら、電源スイッチを切ってからダストタンク内の液体を捨ててください。
- ③ フロートが上がっていると吸引運転ができないので、時々フロートを上下に動かして点検してください。



4. ゴミがたまったら

- ① 作業後は、ダストタンク内のゴミを必ず捨ててください。ダストタンク内にゴミをためたままにすると、悪臭・細菌の発生、錆などの原因になります。
- ② ダストタンクを乱暴に扱うと、ダストタンクが変形し、本体に装着したときに真空度が低くなり、性能が著しく低下する場合があります。ダストタンクを蹴飛ばしたり、放り投げたりしないでください。
- ③ ゴミを捨てる際は、ケガの防止のため保護手袋をしてください。また、ダストタンクを足の上に落としてケガをしないように安全靴の着用をおすすめします。
- ④ 産業廃棄物などは、条例等の規定に則って処理してください。



6 お手入れ

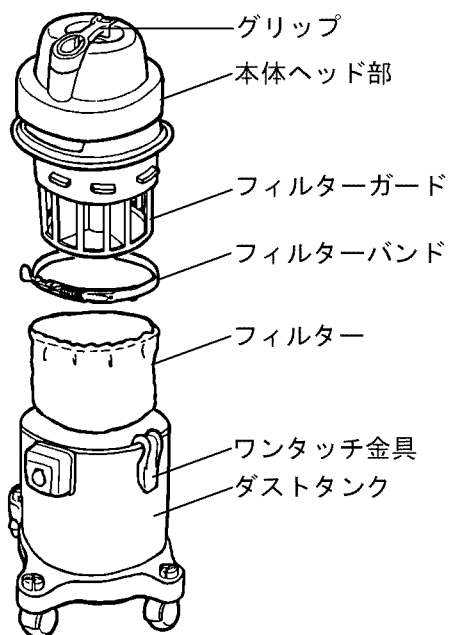
安全にご使用いただくために、必ず「**1**安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

1. フィルターのメンテナンス

注記 フィルターが濡れているときは、ゴミを吸わせないでください。
*各種トラブルの原因になります。

フィルターの目詰まりがひどい場合は、フィルターを取出して、水またはぬるま湯などで洗ってください。

- 1** フィルターを取出す
フィルターバンドを紛失しないようご注意ください。



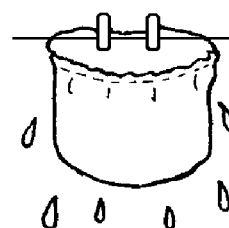
- 2** 洗う

歯ブラシなどでゴミを取除いた後、水またはぬるま湯などで洗ってください。



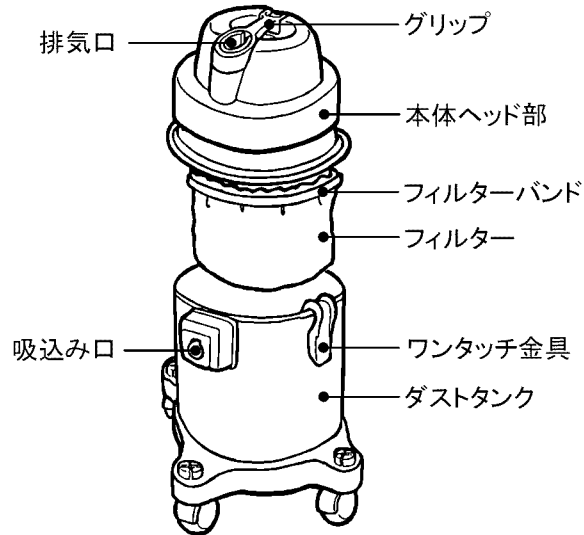
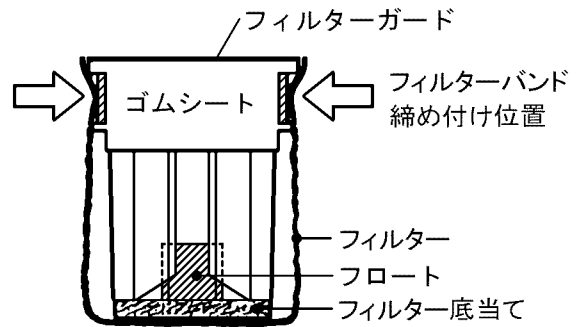
- 3** 乾かす

完全に乾くまで、陰干ししてください。



4 組み立てる

- ① フィルターガードに、フィルター底当てをセットしてください。
- ② フィルターの中にフィルターガードを入れてください。
- ③ フィルターバンドをフィルターガードのゴムシートの位置で締め付けて、フィルターを固定してください。



2. お手入れ

ホースやダストタンクなどが汚れたら、ぞうきんやウエスなどで拭いてください。

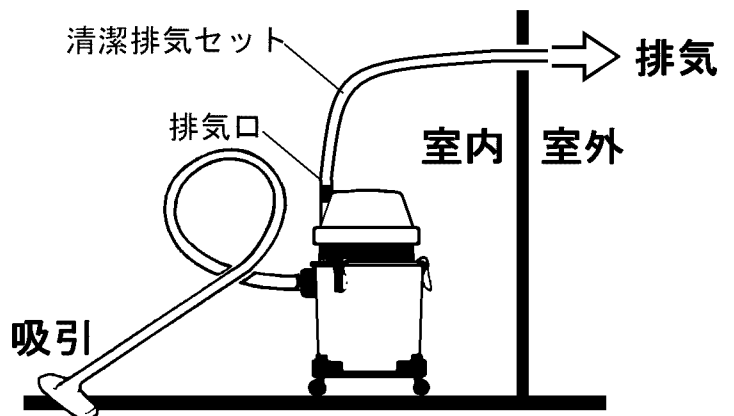
- 注記**
- ① 石油、ベンジン、アルコール、シンナー類は、ご使用にならないでください。
 - ② 本機の樹脂の材質には、主にABS樹脂を使用しています。作業雰囲気により、樹脂に悪影響を及ぼすことがありますので、本機に付着した汚れを放置しないよう、定期的にお手入れをしてください。

.....別売品のご案内.....

《清潔排気セット》

■内容：排気口アタッチメント付きホース 3m

- 本セットの排気口アタッチメントを、クリーナーの排気口に接続し、反対側のホースの先端を窓やドア、壁排気口などを利用して室外に出してください。
- 室内に排気空気が出ないので、排気空気による屋内・室内環境の汚れを防ぎ、健康的な清掃作業ができます。



7 こんなときは（故障かな?と思ったら）

安全にご使用いただくために、必ず「1 安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

異常が発生したときは、電源を遮断し、下記の点検をしてください。

| 症 状 | 調べるところ | 直し方 |
|------------------------|----------------------------|---|
| ●モーターが回転しない。 | 電源プラグがコンセントに確実に差込まれていますか？ | 電源プラグをコンセントに差込み直します。 |
| | 電源ヒューズが切れていませんか？ | ヒューズが切れた原因を解消して、ヒューズを交換してください。 |
| | 電源コードが断線していませんか？ | 断線部を補修する、または新しい電源コードに交換してください。 |
| | モーターの寿命ではありませんか？ | モーターを交換してください。 モーターの寿命は約500時間です。 |
| ●吸引しない。 ●発生音が高くなった。 | ゴミがダストタンク一杯になっていませんか？ | ダストタンク内のゴミを処理してください。 |
| | ホースや吸込口にゴミが詰まっていますか？ | ゴミを取除いてください。 |
| ●吸引力が急に弱くなった。 | ホースや吸込口にゴミが詰まっていますか？ | ゴミを取除いてください。 |
| | 本体ヘッド部とダストタンクは完全に密閉していますか？ | 本体ヘッド部とダストタンクを正しく合わせて、ワントッチ金具で確実に固定します。 |
| | フィルターが目詰まりしていませんか？ | フィルターのホコリを落してください。 フィルターを洗浄してください。 洗浄しても吸引力が回復しないときは、新しいフィルターに交換してください。 |
| | モーターが異常回転していませんか？ | 修理技術者に連絡して、故障のモーターを交換、または故障原因を取除いてください。 |

上記処置をしても直らない場合は使用を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理をご依頼ください。

8 安全のための点検のお願い

安全にご使用いただくために、必ず「**1**安全のために必ずお守りください」の項を先にお読みください。

安全にご使用いただくために、下記項目の点検をしてください。
点検で不具合が見つかったときは、すみやかに処置を施してください。

| 点検項目 | 処置 |
|--------------------------------|----------------------------|
| 電源コードは傷んだり、変形していませんか？ | 新しい電源コードに交換してください。 |
| 差し込みプラグに変形やガタはありませんか？ | 新しい電源コードに交換してください。 |
| スイッチ保護ゴムに破れはありませんか？ | 新しい保護ゴムに交換してください。 |
| ホースは変形したり破れていませんか？ | 新しいホースに交換してください。 |
| ホース・直管パイプにゴミが詰まっていますか？ | ゴミを取除いてください。 |
| フィルターは正しくセットされていますか？ | 正しくセットしてください。 |
| フィルターが破れていませんか？ | 新しいフィルターに交換してください。 |
| フィルターが目詰まりしていませんか？ | フィルターを掃除してください。 |
| フロートは、正しくセットされていますか？ | フロートを正しくセットしてください。 |
| ワンタッチ金具は正しくセットしていますか？ | 正しくセットしてください。 |
| 本体ヘッド部は正しく装着していますか？ | 吸込み口の上に排気口がくるようにセットしてください。 |
| キャスター台受け金具を固定しているネジはゆるんでいませんか？ | 締め直してください。(5ページ参照) |
| ダストタンクは変形したり割れていませんか？ | ダストタンクを交換してください。 |
| ダストタンク内にゴミがたまっていますか？ | ゴミを処理してください。 |
| キャスターが磨耗したり変形していませんか？ | キャスターを交換してください |
| 各部のボルト、ナットはゆるんでいませんか？ | 増し締めしてください。 |
| モータ回転音に異常はありませんか？ | 修理技術者、販売店に連絡してください。 |
| 変な音や、臭いがしませんか？ | お買い求めの販売店に点検をご依頼ください。 |

9 アフターサービスと保証について

⚠ 注意



当社製品の補修・修理には、当社純正部品を使用する。

- * 当社純正部品以外を補修部品として使用すると、特性が合わず、故障や事故の原因になります。
- * 当社純正部品以外を使用した場合のクレームおよび修理のご依頼などは、お受けできないばかりでなく、すべての保証の対象から外れる場合があります。
- * 他メーカー製品に当社部品を使用した場合も同様とします。

●修理について

補修用パーツの発注および修理などのお問い合わせは、品番、製造番号、ご購入日をご確認のうえ、お買い上げの販売店、または最寄りの当社支店・営業所にお申し付けください。なお、スイデン製品は、家電製品に準じた保有期間を独自設定しています。標準部品としての補修用パーツの保有期間は、製造打ち切り後6年です。

●保証について

この製品の保証期間は納入日より1年間とし、次の場合に限り無償修理の対象となります。

無償保証

取扱説明書に沿った保守点検を実施したにもかかわらず、保証期間内に当社の設計・組立の不備により、故障または破損が発生した場合。
ただし、故障または破損に起因する種々の出費およびその他の損害に関する保証はいたしかねます。また、無償修理時、故障原因に関係なく消耗し、交換が必要だと判断した部品については、有償とさせていただきます。

⚠ 安全に関するご注意

- 本製品を、食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途については、確認のうえ使用してください。品質低下などの原因になることがあります。
- 本体には、据え付けおよび電気工事などが必要な場合があります。お買い上げ販売店または専門業者にご相談ください。工事に不備があると、感電や火災・事故の原因になることがあります。

愛情点検



★長年ご使用のクリーナーの点検を！

このような症状はありませんか？

- スイッチを入れても時々運転しないことがある。
- 運転中に異常な音や振動がある。
- 本体が変形していたり、異常に熱い。
- 焦げ臭い“におい”がする。
- その他の異常がある。

お願い
異常があれば
ご使用を
即、中止!!

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

アフターサービスのお申し込みについて

アフターサービス・修理のお申し込みは、お買い上げの販売店、または当社支店・営業所へお申し込みください。

●お買い上げ販売店のメモ欄

| |
|----------|
| 店名 |
| 所在地 |
| TEL |
| FAX |
| お買い上げ年月日 |
| 年 月 日 |

株式会社 スイデン

奈良県生駒郡三郷町夕陽ヶ丘 3-26

ホームページ <http://www.suiden.com>

スイデン商品についてのお問い合わせは、最寄りのスイデン支店・営業所へどうぞ！

| | |
|--------|----------------|
| 東京支店 | ☎(03)3625-9003 |
| 大阪支店 | ☎(06)6772-2241 |
| 名古屋支店 | ☎(052)882-3621 |
| 福岡支店 | ☎(092)471-6201 |
| 仙台営業所 | ☎(022)255-9593 |
| 北関東営業所 | ☎(0277)76-1805 |
| 静岡営業所 | ☎(054)237-5172 |
| 富山営業所 | ☎(076)441-2707 |
| 広島営業所 | ☎(082)292-6311 |
| 高松営業所 | ☎(087)843-4896 |
| お客様相談室 | ☎0120-285-240 |

《製品の廃棄について》 本機を廃棄するときは、分解し、分別処理して廃棄物処理場に出してください。